

令和3年(2021年)10月25日
 林務部 森林政策課 森林経営管理支援センター
 今井 達哉(課長) 井出 政次(担当)
 電話:026-235-7264(直通)
 026-232-0111(代表)内線3224
 FAX:026-234-0330
 E-mail:shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

「WOOD CHANGE! これからの木材活用セミナー」を開催しました

公共建築物等木材利用促進法の改正により、今年から毎年10月は木材利用促進月間となり、全国で「木づかい運動」に関わる様々な取り組みが展開されています。

長野県においても、都市や地方での木材利用やゼロカーボンにつながるこれからの木材活用等についてのセミナーを開催しました。

開催日時:令和3年10月21日(木)12:30~17:00

会場:飯山市文化交流館なちゅら

参加者:林業関係者、建築士、建築業者等 320名(会場150名、web170名)

主催:日本みどりのプロジェクト推進協議会、長野県木材協同組合連合会、
 信州木材認証製品センター、長野県海外林業技術等導入促進協議会

セミナー内容

①	建築物における木材活用のさらなる推進に向けて	建築家 隈研吾氏
②	日本みどりのプロジェクト会員事例 紹介	
	森林づくりは人づくり	高知県梶原町 森林の文化創造推進課長 立道斉氏
	地域材を活かす! 皆さんの地域の身近な木材有効活用事例	有限会社大丸木工所 代表取締役 大谷展弘氏 飛騨産業株式会社 コントラクト事業部長 尾崎哲也氏
	売上・認知度を激増させる最先端マーケティング手法について ~地域材活用企業の成功事例を踏まえて	シエンプレ株式会社 代表取締役 佐々木寿郎氏
③	公共建築物等木材利用促進法の改正とこれから ~すすめよう! ウッド・チェンジ	林野庁木材利用課 建築物木材利用促進官 小木曾純子氏
④	国産材時代のサプライチェーンマネジメントの課題	ノースジャパン素材流通協同組合 理事長 鈴木信哉氏
⑤	フィンランドにおける多様な木材利用の事例	フィンランド・ビジネスヨエンスー(北カルヤラ県産業支援センター) 森林バイオエコノミー専門家 ティモ・ターパナイネン氏
	フリーディスカッション	セミナー講師(隈研吾氏除く)と会場、WEB参加者による質疑応答 及び意見交換 コーディネーター:山崎明氏(森林経営アドバイザー)



飯山市文化交流館なちゅら



隈研吾氏



小木曾純子氏



鈴木信哉氏



フリーディスカッション



ティモ・ターバナイネン氏

同時開催：県産材製品展示会（県内企業等による森林認証材を使った製品展示）

参加企業 （株）テオリアランバーテック、（株）山崎屋木工製作所、齋藤木材工業（株）、
（株）第三木材、根羽村森林組合、征矢野建材（株）、信州木材認証製品センター



根羽村森林組合



(株)山崎屋木工製作所



(株)第三木材

〈参考〉



日本みどりのプロジェクト推進協議会について

世界的な気候変動への対応は、国や企業に SDGs や ESG への取組みの具体化へ繋がっています。世界でも有数の森林比率を誇る日本でも自然を整備し守り、また活用していく段階にあります。コロナ禍の下、自然に触れ体験する新たなニーズが生まれ、各地での取組みの機会が拡大しています。

日本みどりのプロジェクト推進協議会では、日本の自然(みどり)を核に都市と地方が連携し、以下の事項を達成します。

(会長)	長野県知事
阿部守一	
(副会長)	高知県知事
濱田省司	
鈴木英敬	三重県知事
平井伸治	鳥取県知事
蒲島郁夫	熊本県知事
溝畑宏	大阪観光局理事長

地方創生の実現

交流人口の拡大を図ることにより経済の好循環を創出します。

ゼロカーボン・脱炭素社会

SDGs に向けた取組みを通じ、ゼロカーボン・脱炭素社会に貢献します。

生物多様性の保全

多様な主体との連携により生物多様性を保全します。

